令和4年度 障がい者支援施設南富良野こざくら園事業実績報告書

第1 総括

障がい者支援施設南富良野こざくら園は、一人ひとりのご利用者の意思を尊重し、その人ら しい生活が送ることができるように、意思決定支援を重視しました。

長期化するコロナ禍においては新生活様式の検証とご利用者のサービス向上を図るため、職員のスキルの向上を目指すとともに、様々な分野についての研修を実施し、職員全体の知識、技術を高めました。また、職員の定着率を高めるために、風通しの良い職場づくりと人間関係の調和を図りました。

ご利用者支援については、より細かな支援を提供できるよう「気づき力」の向上を図ったうえで、ご家族をはじめ、関係機関との連携を密にし、ご利用者が幸福な生活を送れるように努めました。

なお、令和4年度は以下の項目を重点的に取り組みました。

1 感染症予防対策の徹底

新型コロナウイルスをはじめ、様々な感染症に対する予防対策を徹底しました。また、感染症対策マニュアル、BCPの内容を十分に理解したうえで、行動指針に基づき、感染症を持ち込まないための意識を高めたことにより、ご利用者に感染症の罹患者はいませんでした。

2 事故防止のリスクマネジメント

ご利用者の高齢化や身体機能の低下に伴い、転倒や誤嚥などのリスクが高まっている傾向から、職員一人ひとりが安心・安全な支援を提供しました。また、介護福祉士の有資格者を中心とした施設内研修をはじめ、ひやり・はっとの検証や職員への指導と教育の徹底などスキルの向上を図りました。

3 意思決定支援の推進

ご利用者の意思や人格を尊重し、常にご利用者の視点、立場に立ったサービスの提供に努め、人権侵害の根絶に努めました。また、ご利用者一人ひとりが、日常生活の様々な場面で自らの意思が反映された生活が送れるように「本人主体の支援」を構築しました。

4 コミュニケーションの活性化

上司・部下・同僚との相互理解を深めるため、日常的な関わりに加え、モチベーションの向上につながる育成面接を実施しました。また、迅速に情報伝達をすることで、報告、連絡、相談の遅滞によるトラブル防止のため、メールやLINEなど、ITツールを有効活用し、情報の共有化を図りました。

5 風通しの良い職場づくり

職員間の「絆」と「連携」を深め、誰もが働きやすい風通しの良い職場環境づくりに努めました。また、仕事のみならず、生活をしていくうえで活力の源となる、「笑顔」の絶えない明るい職場づくりに努めました。

6 心と体の健康維持

心身ともに健康維持を図るため、働き方改革を意識し、日常的に規則正しい生活が営めるように努めました。また、心の健康維持は、円滑な業務遂行に必要不可欠なものであるため、職員のメンタルヘルスの強化を図りました。

7 チームプレー

仕事に関して、一人で抱え込まず、チームプレーを心掛けました。また、日常的に他職 と協力、連携を図り、強みを伸ばして弱みをカバーし、お互いに感謝の気持ちを忘れずに 業務を遂行しました。

第2 運営組織

(1) 職員配置状況(令和5年3月31日現在)

区	分	園長	サービス 管理責任者	総務課	支援課	臨時	短時間	計
男	性	1	1	2	9	2	1	1 6
女	性				7		5	1 2
量	+	1	1	2	1 6	2	6	2 8

3 ご利用者の状況(令和5年3月31日現在)

(1) 各棟の男女別状況

区分	東棟	西棟	計
男 性	2 5		2 5
女 性		1 3	1 3
計	2 5	1 3	3 8

(2) 年齢別

区	\triangle	~20	20~	30∼	40~	50~	60~	70	最高	最小	平均
	分	未満	29	39	49	59	69	以上	年齢	年齢	平均
男	性	1	2	4	9	7	1	1	82 歳	18 歳	45.3 歳
女	性	0	0	5	4	1	1	2	71 歳	32 歳	47.6歳
Ī	計	1	2	9	1 3	8	2	3			46.5歳

(3) 障がい別

区分		てんかん	71 1 1 E	自閉傾向	統合	身体	ダウン症	視覚	聴覚	言語	体幹機能	心臓
	日闭识凹		失調症	障がい	グリン症	障がい	障がい	障がい	冲 异	疾患		
男	性	1 3	1 9	0	1	0	0	0	7	2	О	
女	性	4	2	3	1	2	0	1	2	1	2	
	H	1 7	2 1	3	2	2	1	1	9	3	2	

(4) 障害支援区分

支援区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計	平均区分
男性	0	0	0	1	5	1 9	2 5	5.72
女 性	0	0	0	0	6	7	1 3	5.54
計	0	0	0	1	1 1	2 6	3 8	5.63

第3 事業と運営方針

1 事業の内容

(1) 生活介護事業 定員: 40名(在籍数: 男性25名、女性13名)

ご利用者が日中に、日常生活又は社会生活を営むことができるよう、食事の支援・入浴・排せつ・洗濯及び生活全般に関する相談、日中活動並びに創作的活動の提供その他の便宜を適切かつ効果的に行いました。

(2) 施設入所支援事業 定員:40名(在籍数:男性25名、女性13名)

ご利用者に対し、夜間などにおける入浴・排せつ・食事の支援などを行うとともに、その他の便宜を適切かつ効果的に行いました。

(3) その他の事業

短期入所事業	各事業のご利用はありませんでしたが、	関係機関へ情報提供を行いまし
日中一時支援事業	た。	

2 運営方針の内容

(1)総務課・総務係

ご利用者の生活環境向上に伴う施設の適正な環境保全と、安定した施設経営を目指しました。

した。	
施設運営の強化	障がい福祉サービスの基準を遵守し、介護給付費における各種加算などの申請を適正に行うとともに、新たな加算の取得に向けた体制づくりに努めました。ご利用者の入退所の状況に応じて、迅速に各関係機関と連携を図り、定員の充足に努めました。また、開設から30数年が経過しており、施設内の老朽化及び各箇所の修繕が年々増えている状況があるため、今後の施設としての中長期計画も踏まえ、計画的な予算執行に努めました。ご利用者の不利益にならない程度で経費の節約を行い、法人全体を通して経営の安定化に繋がるよう努めました。
施設等保全管理	ご利用者の生活環境と生活支援向上並びに職員の労働環境改善のため、園舎管理と備品などの計画的な修繕、更新を適宜行いました。 (主な事業) (1)印刷作業棟エアコン設置工事 (2)包丁まな板殺菌庫
栄養管理	給食委託業者と連携を図り、衛生管理の向上と新型コロナウイルス感染症を含めた感染症予防対策の徹底に努めました。また、疾病などによるご利用者の生活機能及び健康状態に対して、栄養上の課題やリスクの洗い出しを行い、それを基に栄養ケアマネジメントを実施し、ご利用者の生活機能、健康状態の維持及び改善に努めました。自然災害などによる非常災害に備えて、非常食献立の作成、在庫管理などを適正に行い、必要に応じて非常食の更新を図りました。
メニューの多様化	ご利用者個々人の希望が反映されるよう定期的にご利用者を対象とした嗜好調査を実施し、嗜好に配慮した献立作成に努めました。新型コロナウイルス感染症により施設外での会食などが難しい状況にあるため、年間を通して選択メニューや行事食の充実を図りました。また、施設内で行える屋外での会食提供を模索し、ご利用者が季節感や満足感、食事を通して楽しみを得られるよう努めました。

	定期健康診断または生活習慣病検診を実施し、職員の健康保持を推進
 職員の健康管理	しました。職員の健全な心身を保つために、働き方改革に基づき計画的
	な有給休暇の取得や業務の簡素化を図りました。また、職員個々人の業
	務に対する意識改革を進め、健康で活気ある職場づくりに努めました。
	火災や大規模な自然災害の発生に備え、火災・自然災害などを想定した避
	難訓練を計画的に実施し、ご利用者及び職員の意識の向上に努めました。
	非常用自家発電設備においては、停電の際に確実な運転がなされるよう、
防災・防犯体制の整	専門業者に依頼し定期保守点検を行いました。防犯体制については、町内
備	の駐在所との協力体制を図り、ご利用者の安全確保に努めるとともに、防
	犯訓練や講習会を通して、不審者侵入時の対応方法などについて職員の意
	識、スキルの向上に努めました。非常災害備品や防犯備品などについては、
	適正に管理し、必要に応じて適宜整備、更新を進めました。

(2) 生活支援課・生活支援係

人としての暮らしをより充実していただくため、生活の質の向上を目指すとともに、意思決定を基に個々のニーズに応じた適切な福祉サービスの提供につながる生活支援を推進しました。

しよした。	
	一人ひとりの障がいやニーズに応じた適切な支援サービスを提供するた
	めに、ご利用者・ご家族の意向に沿いながらストレングスに着目した個
個別支援計画の作成	別支援計画を作成しました。また、アセスメント・モニタリングを定期的
	に行い、日常生活における現状や課題などを総合的に考慮し、安心・安全
	な生活環境の提供に努めました。
	ご利用者の特性を考慮し、個々のペース、人権を尊重したうえで生きが
ル 江 士 控 の 大 字	いを感じられる生活支援の充実を図りました。食事・入浴・排せつなどの
生活支援の充実	支援には個別の配慮を行うとともに、潤いのある支援の提供に努めまし
	た。
	メディカルチェック(健康度・体力)を常に把握し、食事・健康面に配慮
高齢者支援と介護技	した潤いのある生活環境に努めました。また、ご利用者の高齢化が進む
術の向上	中、急なADLの低下にも対応できるように、職員の介護における知識
	と技術の向上に努めました。
	北海道障がい者条例、障害者虐待防止法、障害者差別解消法などの関係
権利擁護の推進	法令を遵守し、虐待防止を推進しました。「ひやり・はっと事例」の検証
(危機管理・虐待防	を行い、有効的な支援対策や改善策を講じ、リスクマネジメントに努め
止委員会の開催)	ました。また、危機管理・虐待防止委員会を通して、虐待防止・権利擁護
	の意識向上を図る内部研修会などで職員のスキル向上を図りました。
	法人の虐待防止対応マニュアルを遵守し、ご利用者個々人が社会生活を
合理的配慮の提供	営むうえで必要とされる合理的配慮について、職員への意識の醸成を図
	り、ご利用者自身が意志決定しやすい生活環境の提供に努めました。
実習生とボランティ	諸学校などの学生実習を受け入れ、施設の役割や仕事の内容について情
アの受け入れ	報提供を行いました。

	コロナ禍において、従来の感染症対策に加え、職員一丸となり、新たな情
 感染症対策の徹底	報を共有して予防対策に努めました。また、対策については、法人行動指
念朱炬刈水•71000	針をはじめマニュアルやBCPを十分に理解し、ウイルスを持ち込まな
	いという強い気持ちを持って業務を遂行しました。
	新しい生活様式の一環としてオンラインでの研修が主流となっている
	中、道社協や各協会が主催する外部の研修会へ可能な範囲で参加し、職
研修会の実施・参加	員のスキル向上につなげました。また、3密を避けるなど感染予防に関
	して十分な対策を行ったうえで内部研修会を実施し、ご利用者支援に必
	要な知識や技術の習得を図りました。
	コロナ禍において、様々な事業、イベントなどが制限、自粛されている
新しい生活様式におけ	中、「今はできない」ではなく「今だからできること」に発想を転換し、
る行事などの実施	新しい取り組みに挑戦する意識の醸成を図ることで、行事などの企画、
	運営を推進しました。
	人事考課制度やスーパービジョンを活用した人材の育成に取り組むこと
 人材育成と資質向上	で、支援サービスにおける知識や技術の向上を図るとともに職員個々の
八州月成乙貝貝門上	資質向上を図りました。また、資格取得などを含めた自己研鑽における
	意識の醸成を図りました。
風通しの良い職場づ	職員の「絆」「連携」を深め、職員間で強みを伸ばし、弱みをカバーす
くりとチームプレー	ることでお互いに感謝の気持ちを忘れず、誰もが働きやすい「笑顔」
(新規)	の絶えない明るい職場環境づくりを推進しました。

① 生活介護事業(生活支援)

人としての生活がより充実したものとなるよう、日々の暮らしに配慮しました。また、整容面や居住空間などの衛生面にも気を配り、自己決定を基に個々のニーズに応じた環境の整備を行いながら、生きがいを持てる生活の実現に向けた福祉サービスの提供に努めました。

◇生活支援課◇

《自立した日常生活又は社会生活を営むことができるための支援》

	食事、歯磨き、服薬、衛生、排せつ、整容、入浴、居室内清掃、衣類整理					
生活支援	などの ADL の向上を図るとともに、日常生活における情緒の安定などを					
	図りました。					
個室化の充実	棟内居室内空間への配慮及び環境整備に努めました。					
定期巡回	体調確認、行事連絡、話題提供などのコミュニケーション支援を行いまし					
上	た。					
行動障害者に対す	ご利用者個々の特性と施設内環境の関係性に着目し、情緒安定につながる					
る支援	個別支援を提供しました。					
高齢者に対する支 身体機能などが低下している高齢者に対して、適切な支援・見守い						
援	行いました。					
バイタル測定	体調確認における検温測定、必要に応じた血圧測定を実施しました。					
食育環境づくり	個々の食育に関する意欲増進と、ゆったりとした食事が行えるように食事					
及目塚児づくり	環境を配慮しました。					

	観桜会、熱夏祭、七夕祭、爽涼祭、紅葉祭、スポ・レク交流会、合同花火
施設イベント	大会、ハロウィーン、クリスマス会、冬まつり、旅行、外出行事など、感
	染症予防対策に伴い、規模を縮小して実施しました。
平内 存事	感染症予防対策に伴い、不特定多数が集まる行事への参加は中止しまし
町内行事	た。

◇活動支援係:日中活動◇

個々の活動能力やニーズに応じた日中活動を提供し、生産活動や創作活動を実施しました。また、活動を通じて体力の増進と情緒の安定を図り、生きがいと達成感を得られるように支援しました。 《生産科~生産活動》

むぎわら班	畑作業、豆磨き、豆選別、除草、除雪などを実施しました。	
あおぞら班	災害備蓄用パン缶拭き・検品、創作的活動、販売物の制作、花壇整備など を実施しました。	
いんさつ班	封筒、諸台帳、名刺、年賀状、広報誌、チラシなどの印刷を実施しました。	

《創作科:なごみ班》

創作活動	町内展示会 (障がい者週間記念事業)、道北あ一と展に向けた創作品製作などを実施しました。	
演芸活動	施設内イベントで「よさこい演舞」を披露しました。	

《創作科:なごみ班(個別活動)》

生きがい活動	ウォーキング、レクリエーション、音楽活動などを実施しました。	
体力作り	軽運動、日光浴、散歩、体操、フロアカーリングなどを実施しました。	
創作活動	壁画や季節にあった装飾づくりを実施しました。	
自立課題活動	障がい特性に合わせた自主制作グッズを使用した活動を実施しました。	

◇生活支援課:健康支援係◇

ご利用者の健康面に配慮し、協力医療機関と連携を図り、疾病の早期発見や早期治療に努めました。また、年間計画に沿った保健衛生と健康支援を行い、心身共に健やかな生活を送ることができるように支援しました。

定期通院	各診療科目における定期通院、必要に応じた通院を行いました。
各種検診	歯科検診、健康診断、胃がん検診、婦人科検診などを行いました。
感染症予防対策	感染症マニュアルやオゾン発生器、中央棟間仕切り扉を活用したインフルエンザ、ノロウイルス、新型コロナウイルスなどの感染症対策を実施し、ご利用者の罹患者はいませんでした。
口腔ケア	摂食や嚥下障がいによる誤嚥性肺炎防止の意識を高めました。また、肺炎 や誤嚥を防ぐことを目的に、嚥下調査の実施や正しい摂食と嚥下法や口腔 ケアについて学びました。

緊急時の対応	緊急時は医療連絡網に沿い、迅速且つ的確な判断と対応を行いました。	
その他	必要に応じた処置、服薬管理、インフルエンザ、新型コロナウイルス予防	
	接種などを実施しました。	

◇生活支援課:地域移行係◇

社会生活の実現に向けて、地域生活移行に必要な支援を行い、ご利用者個々に必要なスキル習得の実践を推進しました。

施設外支援	地域の事業所において、就労に繋げるための支援及び事業所巡回訪問を実	
	施しました。	
施設内支援	施設内で施設外支援に必要とするスキル習得を目的とした支援を行いま	
	した。	
地域生活移行支援	感染症予防対策に伴い、今年度の実施は見送りました。	
その他	12月3日から9日までの期間で障がい者週間事業に係る各種事業を実	
	施しました。	

◇ご利用者自治会活動の支援(虹の会)◇

日常生活に必要な意見交換や情報提供を行い、ご利用者主体の自治会活動に繋げるため、主体的に各種事業や計画立案などができるように側面から支援をしました。また、ご利用者の地域貢献活動を実施し、障がい者の社会参加の機会拡充に努めました。

事業・行事の立案	事務局がサポートした中で役員が中心となり、総会や自治会行事な	
	どの企画、立案を行いました。	
情報提供	ポスター、資料づくりを行い、ご利用者への情報提供を行いました。	
自動販売機	自動販売機を活用し、ジュースの販売を行いました。	
各種委員会	定期的に役員会を実施しました。	
誕生会	誕生会プレゼントの助成を行いました。	
施設内衛生活動	清掃チェック、感染症予防啓発活動を実施しました。	
地域貢献活動	町内除雪ボランティアに参加しました。	
協会本人部会	北・北海道知的障がい福祉協会「すずらんの会」にオンラインで参	
	加しました。	
生活向上	役員が中心となり余暇の立案と助成を行いました。	

◇「南富良野こざくら園家族の会」の事務局支援◇

「南富良野こざくら園家族の会」との相互連携を図り、コーヒーショップ「りとる」の円滑な営業や各種事業の推進に努めました。また、各種行事への助成や事務協力を進めました。

② 施設入所支援事業

住まいの環境において、健康で主体性のある生活を送ることができるよう適切な支援を行い、 生活の主体者であることを実感できる支援に努めました。

日常生活での支援	起床、就寝、食事、歯磨き、服薬、衛生、排せつなどの支援を行いました。	
個室化の充実	棟内の居室内空間への配慮及び環境整備に努めました。	

就寝前支援	寝具や衣類交換、トイレ誘導などの支援を行いました。	
職員による定期巡回	体調確認、安全確認などの支援を行いました。	
行動障がい者に対	ご利用者個々の特性と施設内環境の関係性に着目し、情緒安定に繋がる個	
する支援	別支援を提供しました。	
高齢者に対する支	身体機能などが低下している高齢者に対して、適切な支援・介護・見守り	
援	などを行いました。	
バイタル測定	体調確認における検温測定、必要に応じた血圧測定を実施し、健康管理に	
	努めました。	

3 職員の研修、研究体制

○関係機関の主催する各研修会などの参加は次のとおりです。

研 修 事 業 名	参 加 職 員	参加延人数
日本・北海道知的障害福祉協会	園長・支援員	2人
北・北海道知的福祉協会	園長、支援員	4人
その他	園長、サビ管・支援員	15人

○施設主催による各研修会は次のとおり実施しました。

研 修 名	開催回数	参 加 職 員
新任者研修	合同研修1回 (4月) こざくら園内部研修会2回 (4月、5月)	令和4年度採用職員
内部研修会	合同研修7回 (5月、9月、11月、12月、1月2 回、2月) 78名(全職員対象) こざくら園内部研修1回 (12月)	
階層別研修	4回 (12月、1月、3月2回)	38名(全職員対象・階層別)

令和4年度 主要事業等報告書

【南富良野こざくら園】 1. 事業実施概要

月 日	期間	内容
4 B 1 D (A)		令和4年度辞令交付式
4月 1日(金)		虹の会総会
9日(土)		緑陽台歯科検診
9日(上)		本間優介さんご家族オンライン面会
16日(土)		こざくら園家族の会役員会
18日(月)		法人役員施設視察
20日(水)		町内飲食店テイクアウト弁当
25日(月)		理容日
26日 (火)		4月誕生会
29日(金)	10日間	拓殖大学北海道短期大学学生実習開始
30日(土)		川東昇平 退職
5月 1日(日)		連田宗司 入職
2日 (月)		余暇行事「ドライブ」
4日(水)		余暇行事「映画鑑賞、パフェ提供」
6日(金)		余暇行事「イースターエッグ」
8日(日)		ご利用者黒川トヨ様 逝去
10日(火)	10日間	拓殖大学北海道短期大学学生実習開始
		新型コロナウイルス職員PCR検査実施
18日(水)		観桜会
20日(金)		法人決算監査
23日(月)		理容日
25目(水)		町内飲食店テイクアウト弁当
26日(木)		一味園喫茶「りとる」
26日(木)		合同火災避難訓練 第1回理事会
27日(金)		5月誕生会
6月 1日(水)		浅井めぐみ 入職
10日(金)		第2回理事会
13日(月)	12日間	旭川福祉専門学校学生実習開始
15日(水)		医療法人社団慶友会前期健康診断① (職員)
16日(木)		医療法人社団慶友会前期健康診断②(ご利用者、職員)
22日(水)		町内飲食店テイクアウト弁当
23日(木)		野外バイキング
27日(月)		第1回定時評議員会
28日 (火)		6月誕生会
29日(水)		一味園喫茶「りとる」
		合同防犯講習会
		ご利用者村上春奈様の入所
30日(木)		ご利用者酒向大樹様 退所
		國兼早紀 退職
		伊賀浩治 退職
7月 2日(土)		スポ・レク交流会
		ノビロ学園施設見学者来園
6日 (水)		参議院議員選挙期日前投票

	•	
12日(火)		熱夏祭
		コロナワクチン接種① (ご利用者)
13日(水)		コロナワクチン接種② (ご利用者)
15日(金)		ふらの企業説明会参加(富良野市)
19日(火)	11日間	経専北海道保育専門学校学生実習開始
		コロナワクチン接種③ (ご利用者)
20日(水)		コロナワクチン接種④ (ご利用者)
22日(金)		南富良野消防支署立入検査実施
25日(月)	11日間	町外外出① (帯広市)
	1 1 1 1 1 1 1	経専北海道保育専門学校学生実習開始
26日(火)		7月誕生会
27日(水)		町外外出②(富良野市)
		町内飲食店テイクアウト弁当
28日(木)		ご利用者石王亨一様ご家族と面会
		中札内高等養護学校施設見学者来園
		新型コロナウイルス職員PCR検査実施
31日(日)		佐藤やよい 退職
8月 1日 (月)		真鍋大介 入職
4日(木)		コロナワクチン接種⑤ (職員)
6日(土)		ご利用者杉本親弘様ご家族と面会
8日(月)		コロナワクチン接種⑥(職員)
10日(水)		町外外出③(帯広市)
		ご利用者片岡亮様ご家族と面会
13日(土)		ご利用者村上春奈様ご家族と面会
17日(水)		余暇活動「映画鑑賞」
		ご利用者杉本親弘様ご家族と面会
19日(金)		ご利用者菅野真衣様ご家族と面会
22日(月)	11日間	札幌こども専門学校学生実習開始
23日(火)		町内飲食店テイクアウト弁当
24日(水)		七夕祭、縁日祭
26日(金)		ご利用者阿部将人様ご家族と面会
29日(月)		理容日
		新型コロナウイルス職員PCR検査実施
30日(火)		8月誕生会
31日(水)		一味園喫茶「りとる」
		日中火災避難訓練
9月 8日 (木)		南富良野中学校2年生総合学習
14日(水)		爽涼祭
15日(木)	11日間	コロナワクチン接種⑥(職員)
	T T H [H]	拓殖大学北海道短期大学学生実習開始
20日(火)		日中想定水害避難訓練
21日(水)		胃がん健診
26日(月)		理容日
27日(火)		新型コロナウイルス職員PCR検査実施
		第3回理事会
28日(水)		町内飲食店テイクアウト弁当
		一味園喫茶「りとる」
		9月誕生会
29日(木)		ご利用者 岩渕隼也 様 北の峰病院入院
		吉岡経営センター人事考課者研修「接遇マナー」

	T	
10月 1日(土)		南富良野大乗会職員交流会
4日(火)		法人定例監査(4~5日)
9日(目)		ご利用者土田真理子様ご家族と面会
10日(月)	2日間	バリアフリーホテルあすなろ1泊旅行①
12日(水)		ご利用者 岩渕隼也 様 北の峰病院退院
13日(木)		紅葉祭
16日(日)	2日間	バリアフリーホテルあすなろ1泊旅行②
24日(月)	11日間	旭川大学短期大学部学生実習開始
25日(火)		10月誕生会
9.6 [(-14)		一味園喫茶「りとる」
26日(水)		町内飲食店テイクアウト弁当
		職員 佐藤達哉 休職
27日(木)	5日間	土井博翔 様 こざくら園体験実習開始(~1日まで)
		ご利用者冨井將弘様ご家族と面会
28日(金)		ハロウィーン余暇行事「お化け屋敷」
		理容日
31日(月)		ご利用者本間優介様ご家族と面会
		年賀状印刷受付(~12月20日)
11月 1日(火)		ご利用者金本民和様ご家族と面会
/ / /		後期健康診断(ご利用者、職員)
2 目 (水)		ご利用者小田嶋春美様ご家族と面会
10日(木)		インフルエンザ予防接種①(ご利用者、職員)
11日(金)		町内飲食店テイクアウト弁当
14日(月)		インフルエンザ予防接種②(ご利用者、職員)
15日(火)		乳がん、子宮がん検診(ご利用者)
16日(水)		ご利用者武田智衣様ご家族と面会
18日(金)		職員 佐藤達哉 復職
21日(月)		理容日
22日(火)		ご利用者菅野真衣様ご家族と面会
24日(木)		町内飲食店テイクアウト弁当
25日(金)		11月誕生会
28日(月)		吉岡経営センター人事考課者研修「虐待防止、権利擁護」
Z O H ()1)		ご利用者松岡千恵様 退所
30日(水)		一味園喫茶「りとる」
		パート職員 サビナ、ラナ 入職
12月 1日(木)		
3 目 (土)		同様には、
6日(火)		法人定例監査(6~7日)
12日(月)		新型コロナウイルスワクチン接種②(ご利用者、職員)
13日(火)		普通救命講習会
1 5 н ()()		町内飲食店テイクアウト弁当
16日(金)		両門以及店ノイクノグト开ヨ 夜間想定火災避難訓練
		教型コロナウイルスワクチン接種(3) (職員)
19日(月)		対型コロアリイルスリグリン接種の (職員) すずらんの会 (坂本千晶会長)
20日(火)		新型コロナウイルスワクチン接種④(職員)
21日 (水)		クリスマス会
24日(土)		年末大掃除週間(~30日)
26日(月)		第4回理事会
30日(金)		余暇行事「しめ飾り」
31日(土)		大晦日
	•	

<u></u>	
1月 1日(日)	元旦
17 11 (1)	余暇行事「おみくじ」
2日(月)	初詣
2 ц (д)	余暇行事「書初め」
3 目 (火)	余暇行事「映画鑑賞」
19日(木)	町内飲食店テイクアウト弁当
20日(金)	吉岡経営センター人事考課者研修「ハラスメント」
23日(月)	理容日
	1月誕生会
25日(水)	一味園喫茶「りとる」
	余暇行事「おしるこ提供」
2.6日(士)	町内飲食店テイクアウト弁当
26日(木)	法人内部研修「合同防災研修会」
27日(金)	ご利用者本間優介様ご家族と面会
2月 2日(木)	ご利用者金本民和様ご家族と面会
3日(金)	余暇行事「節分豆まき」
10日(金)	ご利用者村上春奈様ご家族と面会
14日(火)	虹の会主催バレンタインケーキ提供
15日(水)	余暇行事「屋台クレープ」
16日(木)	法人研究発表会
20日(月)	理容日
0.1 [(44)	町内飲食店テイクアウト弁当
21日(火)	吉岡経営センター人事考課者研修「チームマネジメント」
	2月誕生会
22日 (水)	こざくら園冬まつり
	一味園喫茶「りとる」
	ご利用者岩松昌市様ご家族と面会
27日(月)	第5回理事会
2 1 1 (/1)	町内除雪ボランティア
3月 1日(水)	余暇行事「フラワーアレンジメント」
	ご利用者金本民和様ご家族と面会
2日(木)	余暇行事「泥パック、フェイスパック」
3日(金)	余暇行事「ハンドネイル」
	虹の会主催ひな祭りケーキ提供
8日(水)	法人定例監査(8~9日)
15日(水)	お疲れ様会
	吉岡経営センター人事考課者研修「人事考課について」
20日(月)	理容日
22日(水)	第6回理事会
	3月誕生会
	一味園喫茶「りとる」
24日(金)	町内飲食店テイクアウト弁当
	吉岡経営センター人事考課者研修「コンプライアンス」
30日(木)	第2回評議員会
3 1 日(金)	退職者辞令交付